

短期集中リハビリ教室が始まります！

皆さん、「リハビリ」と聞いて、どんな事を想像しますか？

ケガや病気を治療するものだと想われる方も多いかも知れませんが、リハビリテーションが携わる分野は広く、心身共に元氣を取り戻すことが目的になります。

今、ケガをしたり、要介護状態になることを防止する介護予防の考え方が重要視され、リハビリがその一翼を担っています。

65歳を過ぎて、体が弱ってきたと感じる事はございませんか？

例えば、病院でケガの治療を受けたけれど、以前よ

だいな瓦版

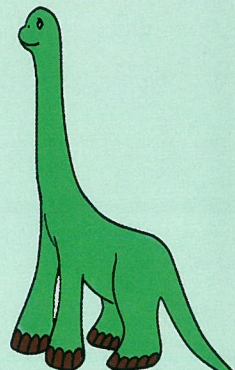
医療法人 大那
〒324-0058
栃木県大田原市紫塚 3-2633-10
TEL 0287-47-7721
FAX 0287-20-2815
HP: <http://dyna.gotdns.com>



マシンを用いた、運動トレーニングも体験できます！

りも力が出なくなり、気軽に外出できなくなりました。他にも、ひどい腰痛、関節の痛み、物忘れで以前よりも生活が苦しくなったと感じている方いませんか？

介護スタッフを募集しております。詳しくはホームページをご覧ください。



だいな君

その様に体が弱った時に、リハビリが貴方の力になります。

短期集中リハビリ教室では、専門のリハスタッフにより、弱った身体機能を強化、ケガの予防運動やマシンを用いたトレーニングを実施します。また、再度のケガを防止するために、病氣や体の機能についての勉強を行います。

地域に密着し、皆様がいままで元気で長生きできるように、「だいな」のスタッフ一同、力を合わせて頑張りたいと思っております。

(だいな瓦版は、医療法人 大那 のホームページからご覧いただけます)
<http://dyna.gotdns.com/>

だいな取り組みが雑誌で紹介されました！

月間デイ(全国誌)という、介護情報を扱う雑誌でだいな取り組みが紹介され、全国に向けて発信されました。

今回紹介された取り組みは「季節を感じてみっぺ活動」と「社会見学いってみっぺ活動」です。いずれの企画も利用者が自ら目標を決め、その目標に向けてリハを実施するというものです。

実際に企画に参加した利用者の反応も良く、自信をつけた利用者が自ら進んで外出したり、趣味活動を続けたりという変化もみられるようになりました。

これを機会に、世間の皆様に「だいな」の名前を知っていただければと思います。

このような、利用者の自主性を促す活動の重要性を、今後も世間に発信していきたいです。介護分野のトップランナーとして活躍できるようにスタッフ一同、力を合わせて頑張っていきます。

事前学習と実施後の発表もリハビリに 社会見学に行ってみっぺ活動

ご利用者へ、「読者に読んで貰う記事の執筆に挑戦している資料館がある」と紹介し、「ぜひ、行ってみたい」という参加者を募集します。事前準備から見学後の発表まで、すべてがリハビリとなるように提供しました。

- 事前準備
- 資料館の下見
 - 資料館の方との打ち合わせ

社会見学活動の流れ

- ① 全利用者(資料館を視察)し、参加者を募集
- ② 各自、「見学して帰る」という活動目標、資料館での行動目標を各自で出す(写真1)
- ③ 資料館の事前学習、カメラの操作練習やメモを取る練習などを実施(写真2)
- ④ 各自が資料館に到着し、資料館からの事前学習や事前学習を各自で実施(写真3)
- ⑤ 各自が資料館の見学(1時間、各自がメモをとる)と、見学後の発表の材料を集める(写真4、5)
- ⑥ 各自が各自で各自の発表材料の準備をする(写真6)
- ⑦ 各自が各自の発表材料(1時間)を、各自の発表材料の準備を各自で行って発表する(写真6)



- 1 進め方のポイント・注意事項
- 発表用のパワーポイントはスタッフが利用者と共に作成。
 - 読者の方にとっては複雑な課題となりました。適切な指導や声かけが必要。
 - 同僚はあくまで、資料館の方と協働で行う必要がある。
 - 見学後、参加者にアンケートを実施し、次回の改善案の参考に。

外出行事から俳句・絵手紙・写真などの文化活動のきっかけをつくる 季節を感じてみっぺ活動

- 事前準備
- 事前の復習(俳句のルールや俳句の練習など)
 - 道具(俳句や絵手紙の道具、カメラ)や講師の手配

導入・募集

スタッフを利用者全体に呼び、外出企画のプレゼンテーションを実施。当日取り組む文化活動として「俳句コース」「絵手紙コース」「写真コース」を設定。

準備・目標設定

大山参道(今道の会場)の紹介(参道は片道約150m程度。参道が多いなど。紅葉だけでなく、石陣などもある。大山参道の歴史に順じて事前学習を行う。「杖で参道歩き」などの行動目標(課題)を各自で決めていた。

事前学習(個別リハに入室して、事前学習を実施)

俳句や絵手紙の基本を学ぶ(地域の俳句講師を招いて実施)。当事業所の役員を指導しながら、写真を撮影する練習や俳句や絵手紙を書く事前学習をする。

実施当日

紅葉を見ながら、各自の課題を遂行する。

振り返り

作品の仕上げをし、工夫したポイントはどこかなど発表の準備をしていただく。各自で立てた目標が達成できたかどうかを振り返る。

作品発表会

ほかにご利用者の方で、今回の作品を紹介していただく(紅葉時の感想も合わせて)。その後、作品は事業所内で展示し、参加されたご利用者には修了証をお渡しした。

- 1 進め方のポイント・注意事項
- 集団で行う活動だが、従来の個別リハとして企画を実施するので、「こういった活動がどうリハビリにつながるのか」を繰り返し説明が必要がある。
 - 実施当日は各自が課題を遂行するため、転倒などに対して十分な注意が必要。

だいな紫塚ショートステイ

皆さん、力を交わして開墾中！
どんな野菜が出来るのでしょうか？



だいな紫塚デイケア



つるし雛の見学に行ってきました！
鮮やかな作品達に眼を奪われます！



だいなリハビリクリニックデイケア



屋外リハビリへ行ってきました！
皆さん、やる気充分です！

だいな紫塚ケアホーム



春といえばお花見！
皆さん一緒に、はいチーズ！



アイスがおいしいです！
花より、団子かな？



だいな若草デイサービス



笑顔も、桜も満開です！



あま〜い柏餅で、
にっこりピース！

